

#### (4) 調査の概要

##### ア 調査の目的

本調査は、野生鳥獣の食肉処理を行っている施設の現状の課題等の意識・意向を把握し、鳥獣被害防止対策の一環として取り組まれる野生鳥獣の食肉等への利活用の推進に向けての施策の検討のための基礎資料を整備することを目的とする。

##### イ 調査機関

農林水産省農村振興局が実施した。

##### ウ 調査の対象

調査の対象は、食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づき、食肉処理業の許可を有する食肉処理施設のうち、令和2年度に野生鳥獣の食肉処理を行っていた食肉処理施設（休業等を除く。）とした。

##### エ 調査対象者数

調査対象者数、有効回答数等は、次のとおり。

区 分	調査対象者数 ①	有効回答数 ②	有効回答率 ②／①
食肉処理施設数	679	322	47.4

注：有効回答数とは、無効回答を除く集計に用いた調査対象者の数である。

##### オ 調査実施時期

令和3年9月上旬から令和3年11月下旬までの間に実施した。

##### カ 調査事項

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響、現状の施設の状況・課題

##### キ 調査方法

農林水産省農村振興局が調査票を郵送により配布し、調査対象者が記入した調査票を郵送により回収する方法により実施した。

##### ク 集計方法

各項目とも、調査結果の積み上げにより算出した。

##### ケ ホームページ掲載案内

本調査の結果は、農林水産省ホームページ「統計情報」の分野別分類「その他（食料需給表、産業関連表、食品産業、環境など）」の「野生鳥獣資源利用実態調査」で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/jibie/index.html#r> 】

## コ その他

この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響等調査結果」（農林水産省）による旨を掲載してください。